



在宅の医師はどれくらい必要か？

自宅での看取り 300 件（市内、2014 年、推測）

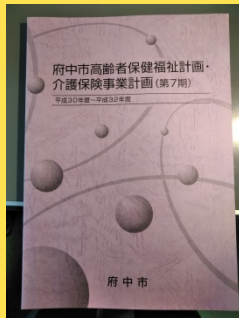
■新しい計画のビジョンは？

【2/21 本会議 一般質問】

【杉村】2016年6月の一般質問で、「老後の不安にどう取り組むか」と質問した際、「2025年問題に関するさまざまな課題については、次期の高齢者保健福祉計画・介護保険事業計画において、着実に推進するためのビジョンを明確にする」との答弁がありました。

4月からスタートする新しい計画において、「医療・介護の連携」はどんなビジョンで位置付けられでしょうか？

【市長】「住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるまちづくり」をビジョンとし、地域包括ケアシステムの構築に向けた施策を進めていく。その中で、医療と介護のさらなる連携強化とともに、在宅療養が必要な時に必要な支援を受けられる環境整備に取り組んでいく。



●在宅の需要に対応できるか？

【杉村】新しい計画で進展した点は？ またそのことによって2025年までに必要とされる在宅療養の需要に対応できるようになるか？

【福祉保健部長】意識啓発や事例検討会などの連携強化とともに、後方支援病床の整備や相談窓口充実など在宅療養環境を充実する。

アンケートによれば在宅可能な施設の不足との答えが6割で、現状は充分ではない。在宅に取組む「かかりつけ医」が増えるよう、医師会に働きかけていく。

【杉村】ここは「対応できる」と自信を持って答えてほしいところです。そうでないと市民の不安は拭えません。対応できると言いきれない原因の一つは、一体どれだけの在宅サービスが必要となるのか、を把握できていないからだと思う。

【杉村】現状把握と将来の需要を知る必要があると思うが、まず現状はどうか？

【福祉保健部長】自宅、病院、施設以外の場所で亡くなったと思われる方が約20名、自宅での看取りが約300件と推測される。

【杉村】今後どれだけの在宅サービスが必要となるのか、という需要がわかっていればどれだけ医師を増やせばいいかがわかる。でも需要がわからなければ手探りだから、2025年になった時、努力したけれど気がついたら在宅の医者が足りなかった、ということにもなりかねない。将来の予測を行う必要があると思うが、どうか？

【福祉保健部長】現在の介護サービスの利用状況、将来の高齢化の進展状況、人口予測及び病床の状況などから、ある程度の需要を把握することは可能と考える。調査してまいりたい。



ご意見をお聞かせ下さい

Web www.sugimura-yasuyuki.jp
✉ ysugimura@ac.auone-net.jp
☎ 080-5185-1236
Blog ameblo.jp/sugimurayasuyuki



議会活動へのご支援もよろしくお願ひします

八千代銀行 府中支店 普 0825186 フリーダムネット
みずほ銀行 府中支店 普 4484076 フリーダムネット
ゆうちょ銀行 〇一九店 当 0102251 フリーダムネット
郵便振替 00150-1-102251 フリーダムネット

■平成 30 年度予算審議

【3/7-12 予算特別委員会】

●ラグビー&リノックから、観光へ

キャンプ地誘致にも成功しているが、大切なのは、訪れた人たちに府中を知ってもらい、気に入ってもらい、大会後も多くの外国人に府中を訪れてもらうことです。

【杉村】ラグビーWC やオリンピックで大勢の外国人が隣のスタジアムまで来るが、その人たちがどうやって府中へ引っ張ってくるのか？

【経済観光課長】成田でPR動画を流したり、SNSを活用する他、調布から府中への交通手段の整備も考えていく。

【杉村】宿泊先は？また民泊をどう考えるか？

【経済観光課長】府中は多摩地区で4番目に客室数が多いことなどを効果的に発信していく。懸念材料もあるが、健全な民泊が普及されるよう取り組みを進めていきたい。

●留学生の支援を

府中市には大学が二つあり、留学生も多いが、市民との交流の機会がもっと増えてもいいと思います。留学生の悩みを聞くと、家賃のこと、バイト先や卒業後の就職先、などです。



【杉村】市内外国人留学生が持つ課題は何か？

【協働推進課長補佐】外語大にキャリアアドバイザーがいるが、市としても留学生の生活支援への取り組みが充実されるよう調査していく。

【杉村】留学生と交流する市民の団体などもいくつかある。そういったところと協働して、留学生の実体を把握し、交流を進めてほしい。

●文化財の発掘に賛成？反対？

庁舎建設に絡んで、臼井議員から、敷地全体を発掘調査するというが、なぜ法定外の範囲までする必要あるのか、との質疑がありました。

担当課長が「文化財保護の観点から全体の調

査をするべき。できるだけ保存され後世に残すことが重要。今後も調査が必要と思う」と必死に答弁すると、議員は「その答弁は面白くないですね」と威圧しました。

【杉村】反対の意見だけだとよくないので申し上げますが、私は文化財保護は大事だと思う。武蔵国国府のど真ん中なので積極的に、長期的視野に立って進めて下さい。

※臼井議員からは嫌われたと思いますが、やむを得ず。**ハッキリ Yes! ハッキリ No!**です。

●ダストボックス跡地の活用を

【杉村】ごみ箱の跡地がまだポコポコ空いている。防災資機材など置いてはどうか？



【防災危機管理課長補佐】要望があった時にちょうどよい市有地があったら調整したい。

■議員同士の議論は不要か？

【3/28 予算特別委員会】

市民から議員同士の議論を求める陳情が出され、不採択となりました(#1)。今の市議会は、役所の提案に対して質問し、賛否を示すだけで、議員間の議論はありません。これではどうしても主導権が役所にいってしまいます。

自民党などの反対の主な理由は、

「府中の議案は役所提案なので、議員が役所に質問する。議員同士の議論はなじまない。」

というものであれば、議員提案をすればよいということです。議員立法なら議員同士の議論になります。委員会の運営を変えるなど、議員立法を可能とするしくみづくりが必要です。

また、役所提案であっても、よりよい案にするために議員同士が議論し、議会の意思を加えて修正することは充分考えられます。

役所だけでは解決できていない課題について、議論を通じて市民の多様な意見を集約し、解決策を生み出すことこそ、議会本来の機能です。

平成 30 年第 1 回市議会定例会 議決 3/15	付託委員会	本会議の結果	市政 11	市フ 5	公明 5	共産 4	生ネ 2	リベ 1	自由 1
----------------------------	-------	--------	-------	------	------	------	------	------	------

★ 主な議案

○賛成 ×反対 △継続審査

平成 29 年度府中市一般会計補正予算 (第 3 号)	予算特別	可決	○	○	○	○	○	○	○
平成 30 年度府中市一般会計予算	予算特別	可決	○	○	○	×	×	○	○

★ 陳情

○採択 ×不採択 △継続審査

グリーンプラザ問題についての陳情	総務	不採択	×	×	×	○	○	×	×
議会改革についての陳情 #1	議運	不採択	×	×	×	○	○	○	○

#1 は、議員同士の議論が行われるようなしくみをつくることを求めるもの。自・公・市民フォが反対。